

がんや糖尿病、i P S で治療

共同研究開始を発表した京都大 i P S 細胞研究所の山中伸弥教授(左)と武田薬品工業のクリストフ・ウエバー社長 15日、神奈川県藤沢市



武田薬品と京大

高齢化で世界的にも患者の多い疾患に向けて、早ければ3年後に新薬の臨床試験を開始するとしている。計画によると、湘南研究所内に約2200平方メートルの施設を開設

3年後の新薬臨床試験目指す

武田薬品工業と京都大 i P S 細胞研究所は15日、神奈川県藤沢市にある同社湘南研究所内で、がんや糖尿病、心不全など六つの疾患で i P S 細胞を使った新薬開発や再生医療の研究を始めたこと発表した。

し、i P S 研究所の6人を中心に60人が参加する。来年4月に対象

となる疾患を10以上まで増やし、40人以上の研究者を国内外からさらに受け入れる予定。

藤沢市内で記者会見した京大の山中伸弥教授は「(今回の取り組みを)成功させて、これから日本で生まれる

は「提携すること、患者に革新をもたらすものが日本の研究で生まれてくる」と期待を述べた。

画期的で新しい基礎研究の成果を社会への応用につなげたい」と語った。武田薬品のクリストフ・ウエバー社長

① 武田薬品工業と京都大学 i P S 細胞研究所は、神奈川県藤沢市の同社湘南研究所内でどのような研究をはじめたのでしょうか。

② その研究は、どのような疾患を対象としたものですか？

③ 早ければ、何年後に新薬の臨床試験が開始されますか？

④ この記事を読んだ感想を書きましょう。

Large empty brackets for writing answers to the questions.

名前 【 】

NIEワークシート / 中学生～高校生 / 国語、朝NIE